

# 山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art  
News 展覧会・イベントスケジュール

No. 84

2019

4 April ▶ 6 June



富岡鉄斎  
《富士山巔麓略図》

デザイン

あ  
in YAMANASHI  
展

2019年4月13日(土)—6月9日(日)

こどもたちのデザインマインドをはぐくむ番組NHK Eテレ「デザインあ」。本展は「デザインあ」のコンセプトを、実際の体験に発展させた展覧会です。優れたデザインには、人と人、人とモノを、よりよくつなぐ工夫があります。番組では、身のまわりに意識を向け(みる)、どのような問題があるかを探り出し(考える)、よりよい状況を生み出す(つくる)という一連の思考力と感性を「デザインマインド」ととらえ、斬新な映像表現をもちいて伝えてきました。「デザインあ展」は、この「デザインマインド」を見て、体験できる展覧会です。未来を担うこどもたちに、「みる」「考える」「つくる」ことの豊かさを体験してもらうまたとない機会となります。

## A かんさつ 観察のへや The Observation Room

身のまわりにあるモノ・コトから、「お弁当」「マーク」「容器」「からだ」「なまえ」の5つのテーマを取りあげます。

## B たいかん 体感のへや The Immersion Room

番組オリジナルソングや音楽とびったりシンクロする映像が、展示室の四方の壁面いっぱいに映し出されます。

## C がいねん 概念のへや The Imagination Room

場、時のながれ、人のうごきを、デザインを通してどう感じているのか。「空間」「時間」「しくみ」のテーマを取りあげます。

## 体験コーナー Activity Corner

番組で人気の「デッサンあ」「みんなのあ」「もん」を、会場内で描いて体験できるコーナーもあります。



©Satoshi Asakawa

### 関連イベント

#### 「佐藤卓氏×青柳正規トークショー」

講師: 佐藤卓氏  
(グラフィックデザイナー、番組「デザインあ」総合指導)、  
青柳正規(当館館長)

司会: 伊東敏恵氏(NHK甲府放送局アナウンサー)

日時: 4月11日(木) 午後3:00(開演予定)

場所: 講堂

定員: 60名(聴講無料)

申込方法: NHK甲府放送局のHPの専用申込フォームから  
お申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。

申込締切: 3月31日(日) 午後11:59まで



佐藤卓氏



青柳正規館長



伊東敏恵氏

他にも関連イベントを予定しています。実施が決定次第、当館HPおよびNHK甲府放送局HPでご案内します。

※「デザインあ展」へご来場のみなさまへお願い/駐車場の混雑が予想されます。できるかぎり公共交通機関をご利用ください。詳しくはHPをご覧ください。

## 黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景

6月22日(土)～8月25日(日)

本展は、「夕日・夕景」のモチーフに着目し、東西両洋の画家たちの表現を紹介するものです。独特の光の移りや、情緒があるこの時刻の表情は、多くの画家たちの心を捉え続けてきました。19世紀から20世紀にかけての西洋と、その影響を受けながら独自の風景表現を生み出そうとした近代日本を中心に、多様な表現をご紹介します。

## 次回特別展



ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー《舟渡し、ドゥエ近郊》島根県立美術館蔵

春季	ミレー館	2019年3月12日(火)～5月26日(日)
	テーマ展示室	2019年3月12日(火)～6月 2日(日)

※萩原英雄記念室は春季は閉室いたします。

## ミレー館 (コレクション展A)



「庭に立つジャン＝フランソワ・ミレー」  
ウジェーヌ・キュヴェリエ撮影 1862年  
(Moreau-Nélaton, Millet raconté par lui-même,  
Henri Laurens, 1921より転載)

## ミレー館の展示構成を一新します

コレクション展A(ミレー館)では、第1室でジャン＝フランソワ・ミレーの画業各期にわたる作品を、また第2室では、ミレーと同時代に活躍したパルビゾン派を中心とした画家たちの作品を展示しています。いずれも、美しい自然風景や、四季のめぐりとともに生きる人々の生活が、主要なテーマとなっています。

さて、今回のコレクション展A春季の展示替えでは、作品の制作背景に広がる世界により一層深く触れていただくべく、作品の配置や紹介パネルの充実など、展示構成を変更いたします。特に第1室では、画家としてのミレーの歩みを詳しく伝えるコーナーを設置します。是非この機会に足をお運び下さい。

## テーマ展示室 (コレクション展B)

## 新収蔵 野口コレクションの精華

滋賀県に本宅を構え、「十一屋」の屋号を持つ野口家は、江戸時代から甲府でもおに酒造業を営み繁栄しました。四代目当主の野口正忠は、滋賀県議会議長までも務め、幕末明治期に活躍した多くの文人たちと交流しました。中でも関西南画壇の重鎮、日根対山や最後の文人と称される富岡鉄斎との親交は厚く、数多くの作品が野口家のために描かれました。また、長男正章はビール醸造を国内でいち早く手掛けた人物として知られますが、その妻、野口小蘋は近代を代表する南画家として活躍し、野口家には数多くの秀作が残されました。これらは今日までほとんど散逸することなく、代々当主に受け継がれ、昨年末に400点以上にのぼる絵画や書蹟等が山梨県に寄贈されました。春のコレクション展Bでは、新収蔵となった野口コレクションの優品を紹介します。



野口小蘋《宜男富貴図》制作年不詳(明治後期)  
【展示期間】3月12日～4月21日

## 1日造形広場

協力:山梨学院短期大学保育科 伊藤ゼミ

幼児から大人まで、それぞれ楽しめる内容です。

日時/5月25日(土) 午前10:00~午後4:00

※いつでも参加できます。

対象/幼児から大人まで

※大人のみ参加可・教育福祉関係者参加可

定員/200名程度

場所/ワークショップ室

※申込不要、参加無料

## つくろう!あそぼう!造形広場

協力:山梨学院短期大学保育科 伊藤ゼミ

幼児から大人まで、それぞれ楽しめる内容です。

日時/6月15日(土) 午後1:30~3:30

※開始10分前までにお集まりください。

対象/幼児から大人まで

※大人のみ参加可・教育福祉関係者参加可

定員/先着100名程度

場所/ワークショップ室

※申込不要、参加無料

## 美術体験・実技講座

### オープンアトリエ①

版画・油彩・日本画などを専門的に制作している方に制作の場所を提供します。

期間/4月2日(火)~5月10日(金)

時間/午前9:00~午後4:30

申込期間/3月23日(土)~4月10日(水)

注意事項/作家による指導はありませんが、

指導員が初心者への相談に乗ります。

※共用品代が1000円程度必要になります。

### 銅版画 初心者講座

銅版画に触れる初心者のための講座です。ドライポイント技法で制作します。

講師/美術館職員

日時/6月2日(日) 午前10:00~午後3:00

申込期間/5月11日(土)~17日(金)

※この初心者講座受講者で銅版画講座へ進まれる方は、この日にお申込ください。



### Pick up ART



富岡鉄斎《富士山巔麓略図》明治8(1875)年 紙本墨画淡彩 148.0×75.0cm

【展示期間】4月23日~6月2日

明治8(1875)年7月、富岡鉄斎は40歳の時に生涯で一度だけ富士登山を行った。その拠点としたのが甲府に営業所を構えて繁栄した酒造業の野口家で、当主の正忠(号、柿邨)と鉄斎は懇意の仲であった。登頂から二ヶ月余りの後、富士山を真下に見た絵地図ともいえる本作品を描き、正忠へ贈っている。池大雅が描いたとされる原図をもとに、朱色で各地の記録も付記され、個性豊かな筆法による鉄斎オリジナル作品として完成している。

鉄斎が実際に辿った登山ルートで見ると、画面左上方の「甲府道」にはじまり、中央に延びる登山道を「絶頂」へ向かう。途中には「川口村」「中宮」「一合」から「九合」、「石室」などが記され、頂上には「霊氷」「銀明水」、西に「剣峯」、東に「宝永山」とある。下山は下方、つまり南下して「白糸瀧」を覗て「人穴村」を経て「本栖湖」「精進湖」、そして甲府へ帰着している。その後、画面左下隅「富士川」を下って「東海道」をつかい東京へ向かった。

膨大な数の作品を残した鉄斎だが、富士山は特別な主題であり、本作品は、鉄斎の富士山図の原点とも言える重要作品、かつ名品として高く評価されている。

## オープンアトリエ②

版画・油彩・日本画などを専門的に制作している方に制作の場所を提供します。

期 間／6月4日(火)～7月7日(日)  
※6月15日(土)～30日(日)、7月3日(水)、6日(土)を除く  
時 間／午前9:00～午後4:30  
申込期間／5月25日(土)～6月30日(日)  
注意事項／作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談に乗ります。  
※共用品代が1000円程度必要になります。

## 銅版画

エッチング・アクアチントなど腐食技法で制作します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者講座受講者のみ対象です。)

講 師／齊藤武士氏(作家)  
日 時／6月16日(日)・22日(土)・23日(日)・30日(日)  
午前10:00～午後4:00  
※6月18日(火)～29日(土)は工房にて自主制作可  
申込期間／5月11日(土)～17日(金)



### 「美術体験・実技講座」の申込方法

●対象は中学生以上、定員は約20名、初めて講座を受ける方が優先です。

●申込方法 往復はがきでお申し込みください。

往信面に①講座名②〒・住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(FAX番号)⑤経験の有無を、返信面には郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。

●申込先

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27  
山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

## 春季コレクション展 ギャラリートーク

「新収蔵 野口コレクションの精華」展について担当学芸員が解説します。

日 時／4月20日(土) 午後2:00～  
場 所／コレクション展B(テーマ展示室)  
※申込不要、コレクション展チケットが必要です。

## 美術館ロビーコンサート

日 時／毎週日曜日 午後2:00～2:30  
演 奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル  
場 所／本館1Fロビー  
※申込不要、鑑賞無料  
※4月7日～6月9日の期間、ロビーコンサートは休止させていただきます。あらかじめご了承ください。

## ミュージアム・シアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

### ・4月6日(土)

「新世紀、パリ・オペラ座」(2017年、111分)

波乱に満ちたパリ・オペラ座の舞台裏を鮮やかに、また赤裸々に映し出すドキュメンタリー映画。2017年モスクワ国際映画祭ドキュメンタリー映画賞受賞。(音声:フランス語他/字幕:日本語)

### ・6月15日(土)

「放浪の画家ピロスマニ」(1969年、85分)

19世紀末から20世紀初頭のジョージアで活動した孤高の画家ピロスマニを描く伝記映画。1974年シカゴ国際映画祭ゴールデン・ヒューゴ賞受賞。(音声:ジョージア語/字幕:日本語)

時 間／午後1:30～

場 所／講堂

※申込不要、鑑賞無料

※プログラムは変更になる場合があります。

※5月は実施しませんので、ご了承ください。

# 4 April → 6 June

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
青群美術展2019	4/ 2回～4/ 7回	A	0555-22-4676
陶幸会 作陶展	4/ 2回～4/ 7回	B	0553-33-9824
第39回 集団アトリエ展	4/ 2回～4/ 7回	C	055-243-2337
第49回 太平洋山梨支部展	4/ 9回～4/14回	A+B	0556-22-2209
星雲大師一筆字書道展	4/10回～4/14回	C	0554-22-0481
玖人展	4/16回～4/21回	A	055-266-2157
第29回千羽会書展	4/16回～4/21回	C	055-254-2500
第9回〈美術の プラクシス(実践)〉展	4/23回～4/28回	A+B	055-232-7603
第73回 峡北美術協会展	4/29回～5/ 5回	A+B	055-235-3703
第24回 山梨読売写真クラブ 会員作品展	4/29回～5/ 5回	C	0553-23-4134
第十五回国際墨彩画公募展	5/ 6回～5/12回	A+B	0551-22-2798
第23回 版画の会 リトルバード展	5/14回～5/19回	A+B	055-273-0677
小山晃・小山翠芳絵と書二人展	5/14回～5/19回	C	055-226-7066

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
第48回 白涛会美術展	5/21回～5/26回	A+B	055-252-2443
第14回 竹中むつ絵 「梨里」絵画作品展	5/21回～5/26回	C	055-276-7626
第9回 二科山梨支部展	5/28回～6/ 2回	A	055-282-1174
第35回 山梨彫展	5/28回～6/ 2回	B	055-277-4315
第31回一般社団法人 二科会写真部山梨支部展	5/28回～6/ 2回	C	0554-26-3036
第35回 NOWHERE 2019	6/ 4回～6/ 9回	A+B	090-7428-8303
山梨きり絵協会展	6/ 4回～6/ 9回	C	055-252-0085
第68回 遠達書道全国展	6/11回～6/16回	A+B+C	055-233-6504
西美展	6/18回～6/23回	A	0556-20-2077
第29回 スクエア展	6/18回～6/23回	B	0551-32-6304
第47回 石和絵の会	6/18回～6/23回	C	0553-47-3289
第18回山梨県写真団体 連絡協議会合同写真展	6/25回～6/30回	A	0553-22-1409
第16回 ひかりフォトクラブ 写真展	6/25回～6/30回	C	055-233-6627

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、4月2日(‘20年3月分)、5月1日(‘20年4月分)、6月1日(‘20年5月分)です。

県民ギャラリーCの使用決定日は、5月1日(‘19年10月～12月分)です。いずれも、午前10時までに美術館会議室にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(4月17日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

## 展覧会カレンダー Exhibition Calendar

### 4月 April

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

### 5月 May

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 6月 June

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 利用のご案内

### ■ 開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

### ■ 休館日

4月 1・8・15・22日  
5月 7・13・20・27日  
6月 3・10・17・24日

### ■ 観覧料

特別展は観覧料等変更になる場合があります。

		一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)		1,260円	590円
コレクション展	個人	510円	210円
	団体	*420円	*170円
特別展	個人	1,000円	500円
	前売・団体	*840円	*420円
美術館コレクション展 文学館常設展 共通券		670円	340円

\*20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

### ■ その他割引について

		コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒		無 料	無 料
65歳以上 (健康保険証等持参)	県内	無 料	通常料金
	県外	無 料	通常料金
障害者手帳所持者とその介護者		無 料	無 料

### ■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3,080円 大学生:1,540円

### ■ 4館共通定期観覧券の販売について

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展(コレクション展)・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)です。

一般:5,150円 大学生:2,580円

※年間パスポートと4館共通定期観覧券をお持ちの方は、ミュージアムショップを1割引でご利用できます。

## サービス

### 【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。  
(使用した100円は使用後に戻ります)

### 【駐車場】

乗用車345台、バス16台、  
身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

### 【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、  
クローカーサービスなどを行っております。

### 【車椅子、ベビーカー、ベビーチェア、トイレ】

車椅子8台、ベビーカー2台を用意しております。  
ご利用になりたい方は、館職員まで申し出ください。  
オストメイト用トイレ1ヶ所、各トイレにはベビーチェアがございます。

### 【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、  
複製画などを販売しております。  
クレジットカードもご利用できます。

### 【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブズ)」】

約70席、お食事・カフェが楽しめます。  
(レストラン直通055-232-3855)

## 交通のご案内

### 中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

### JR中央本線甲府駅より

●甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由で敷島営業所・大草經由韮崎駅・貢川団地各行各きのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。(料金:片道280円)または西野経由・十五所経由各行各きのバスで約15分「貢川」下車、徒歩15分。(料金:片道220円)※詳しくは当館HPをご覧ください。

●タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

### 昇仙峡より

●敷島営業所行バスで「山梨県立美術館」下車。



種をまく 世界がひらく  
**山梨県立美術館**  
Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市賣川11-4-27 Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324  
http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/  
https://www.facebook.com/yamanashi.artmuseum/ (facebook)

